

# 五中・夢バトン

豊中市立第五中学校  
学校だより  
平成 29 年 (2017 年)  
12 月 22 日  
発行責任: 校長 石井武

## ★2 学期を振り返って・・・あなたの成長度数は？

2 学期、81 日間を終えようとしています。今、振り返ってみてみなさんの心に残っていることは何でしょう？体育大会、人権フェスタひまわりなどの学校行事、日々の授業や学校生活、生徒会活動やクラブ活動、友だちとの思い出やトラブルなどなど・・・いろいろな思い出があり、どれか一つを選ぶのは難しいかもしれませんね。

ただ、ひとつ言えることは、生徒一人ひとりそして五中全体が 1 学期より確実に成長しているということです。授業態度や学校生活での落ち着きの向

上、体育大会での一生懸命な姿、ひまわりでの真剣かつ気持ちのこもった発表・報告、そして最近では、小学生の五中見学会のために 1 年の議員や有志の人たちが清掃・美化活動を行ってくれるなど、みんなの力でより良い五中を創っていかようとする積極的な姿を見ることができ、心からうれしく思っています。まだまだ残念な課題も多くありますが、次の目標を見ずえ一歩ずつ成長していきたいものですね。



## ★2 年職場体験学習「短歌」づくり

2 年生では、職場体験学習実施後の 11 月 30 日に毎年、五中で短歌づくりの指導をしていただいている南悟（みなみさとる）先生を招き、職場体験などの感想を短歌にまとめる取り組みを行いました。学年の先生に選んでいただいた短歌を紹介します。働くことの意味を深く考えさせられる素晴らしい作品ばかりですね。



### 2 年 1 組

汗流し 働いている 大人達 苦勞の果てに ある未来とは	[篠原吉成]
整骨院 どんなにつらい 顔してても 出ていくときは みんなが笑顔	[濱田瑞月]
いつまでも 心に残る 三日間 日々思い出す 皆の笑顔	[吉村桃花]

### 2 年 2 組

初めての お客様 珈琲を 持つ手が震える ぎこちない笑顔	[金澤沙季]
生きていて 幸せならば それでいい そんなこと言う 人になりたい	[久保優翔]
とりにくを めちゃくちゃ切って あきました 何枚切ったら 気がすむねん	[澤田奨大]

### 2 年 3 組

小さな手 ひらいてつなぐ あたたかい まっすぐな目で 顔を見合す	[柏木風歌]
たくさんの 子どもの笑顔 見ていると みんなの笑顔 広がっていく	[松田 凜]

店に行く 自分のために 失敗して 自分のために 成功してる	[森田優里亜]
力こめ みんなせーので 歌うたう すなおにげんきに 忘れてたこと	[小林梨緒]
保育所は 思ったよりも 忙しく いくつあっても 足りない 手と目	[原田愛紗]
髪の毛を 一つ二つと 変えるたび その分増えてく お客の笑顔	[益満理子]

## ★児童養護施設「翼」について・・・

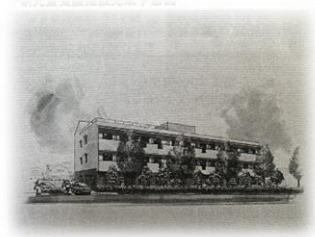
### 学び合い、支え合い、つながり合える学校力・地域力を高めよう!

五中校区の宝山町に児童養護施設「翼」が1月に開設されます。児童養護施設とは、保護者が病気になったり亡くなったり、あるいは何らかの事情で家庭での養育が困難である場合、家庭に代わって24時間、365日養育するための生活施設(児童福祉施設)です。児童福祉法でいう「児童」とは、満18歳に満たない子どもを指します。

今、児童養護施設は全国に602か所(約28,000人)、大阪府に24か所(約1,200人)あり、今回開設される「翼」は大阪で25か所目の施設(定員24名)となります。施設の子どもたちは、校区として小学生は克明小、中学生は第五中へ通うことになります。3学期当初の五中への転入予定は現時点ではありませんが、今後少しずつ転入してくる予定です。施設の職員がそれぞれの子どもの親代わりとなり、当然のことながら、みなさんと同じように学習し活動し学校生活を送ります。



みなさんのクラスに転入してくるかもしれません。生活環境が変わり不安でいっぱいのお気持ちで登校することでしょう。新しい五中の仲間としてあたたかく迎えてあげてほしいと思います。そして、みんなの力で、お互い支え合える関係づくり、安心できる仲間づくりを進めてくれることを願っています。



#### <施設からのメッセージ>

一時的にせよ、長期間にせよ、家庭での養育が困難になられたご家庭の支援がしっかりできるよう、また、地域の一員として取り組んでいきたいと思ひます。

1月の開設と同時に本園から移ってくる中学生はいないのですが、今後徐々に新しく入所してまいります。学校、地元の皆様のもとで多々お世話になると思ひますが、子どもたちも頑張ります。どうぞよろしくお願いいたします。

## ★青少年健全育成啓発「標語」が表彰されました!

学校だより(五中・夢バトン)10月5日号で紹介した「いじめ・非行防止標語」から6人の作品が教育委員会から表彰されました。学校や社会をより良くしていこうとする気持ちを標語として言葉に表し、そのことが高く評価されたため表彰に結びついたと思ひます。本当におめでとうござります! なお、佐久さんの作品は啓発ステッカーとしても送付されましたので、校長室前掲示板にて掲示しています。



表彰	年・組	名前	標語
優秀賞	2-1	佐久 朋香	その苦痛 いじめた側は 分からない
入賞	3-3	林 和花	その言葉 他人(ひと)からみれば 刃物かも
入賞	1-1	村上 太一	喫煙は 体も未来も 焼きすてる
入賞	1-2	北之坊彩萌	盗るのは一瞬 罪は一生
入賞	1-3	米津 吏菜	危ないよ 見えない人との その会話
入賞	1-4	仮屋 咲汰	あかんことは 「あかん」と言える 友達に

## ★江口先生、ありがとうございました！

第2学年所属の江口淳哉先生が、本日（12月22日）をもって退職されることとなりました。1年間の常勤講師として本年4月に本校に着任され、支援学級担当、保健体育科、サッカー部顧問をはじめ、生活指導・学習指導両面にわたって五中教育の推進にご尽力いただきました。

年度途中のご退職ということで、大変残念で悲しいことではありますが、江口先生への感謝の気持ちとともに、今後のライフステージにおいて、より一層活躍されることを心からお祈りしたいと思います。

9カ月間、本当にお疲れさまでした！そしてありがとうございました！

江口先生からみなさんへのお別れのメッセージです。



4月から赴任してきてすぐのお別れ。正直、みんなには申し訳ない気持ちでいっぱいです。特に何かを教えてあげられたことはなかったかな。ごめんな。反対にみんなからはたくさんのことを学ばせてもらいました！「自分に素直になること」一回しかないこの人生。どこまでやれるか。ちょっと挑戦してくるよ。この半年間、本当にありがとう！次会うときは、お互い「ビッグな人間」になってまた会おう！！（笑）じゃあ！

## ★事故やケガのない楽しい冬休みを！



明日から17日間の冬休みに入りますが、「冬休みを有意義に過ごそう」や「保健だより」などで注意喚起しているように、インフルエンザ予防などの健康面、学力向上に向けた学習面、トラブルを起こさない・まきこまれないなどの生活面・安全面には特に留意して、充実した楽しい冬休みを過ごしてくださいね。

3学期始業式（1月9日・火）に、元気な顔で会えることを楽しみにしています。

### 保護者のみなさまへ・・・

○現在、月2回のノークラブデーにつきましては、1月からすべての中学校が「原則、週1回の実施、土曜・日曜・祝日においては、練習は半日とする」となっています。1月～3月は試行期間、4月から本格実施となります。生徒のバランスのとれた健全な成長ならびに教職員の勤務時間・健康管理の観点をふまえ実施しますので、ご理解・ご協力の程よろしく願いいたします。

○冬休みは、家族での団らんや外出の機会にいろいろな会話や体験をするよい機会でもあります。子どもの安心・安全を一番大事にするとともに、家族の絆や相互理解を深め、有意義な冬休みとしていただきますようお願いいたします。

○本年1・2学期の学校教育活動へのご支援、ご協力に深くお礼申し上げますとともに、来年も何卒よろしくお願い申し上げます。ご家族おそろいでよいお年をお迎えください！



